

(7) 第72号

でのテロ事件。これらの出来事も現実の世界です。明るいニュースも沢山あります。群馬県では、富岡製糸場と絹産業遺産群が世界遺産登録・芳ヶ平がラムサール条約登録と二つとも素晴らしい人類の宝物です。そんな対極の現状の中で、ユネスコ活動のあり方を考える時に、やはり次の世代へ継げる行事を大切にしたいと思います。中学生が中心となる「国際理解バス」・「高校生意見発表会」・「世代間交流発表会」等です。十月十六日（金）に行われた高校生意見発表は大泉高校生三名・西邑楽高校生三名、合計六名の生徒がそれぞれ日頃感じていることや将来の考え方等を発表する行事で、発表聴取者は中学生で、町内三校の持ち回りです。入学年から卒業までには一回は当たります。一番身近な先輩の考え方、経験などが聞けるので、かなりのインパクトがあるようです。熱心に聞いてくれます。今回の発表内容はユネスコ精神やラムサール条約など近い話が数名からあり、とてもうれしくなりました。『思いやり平和』・『保全再生』・『賢明な利用』・『交流・学習』どれも大切なことです。そんな高校生発表が終了した後は西邑楽高校の吹奏楽部のみなさんによる演奏会です。少し緊張した後だけに楽しいリズミカルな演奏が始まると乗ってきます。演奏者と生徒が踊り出しての盛り上がりとなり、予定時刻は少しオーバーしました。こうした行事を通してユネスコ活動の活性化への布石になればと思います。

安中碓氷ユネスコ協会

会長
矢野
薰



高校生意見發表会

二、ユネスコ座談会 三、年間を通じて
のユネスコ英会話教室 四、ユネスコス
クールの普及活動をして います。
「国際交流の集い」では、市内中高八
校の生徒の参加があり、安中市在住の外
国人とその友人の方々十七名で、文化セ
ンターの大会議室は満員になり盛況でし
た。テーブルごとの歓談から、立食バー
ティや挨拶ゲームなど、参加者の皆さん
と二時間の交流を楽しみました。いろい
るな国の人々と交流することで、おたが

「英会話教室」については、小中学生を中心 安中、松井田地区で五会場を使い、年間を通してのべ二七〇人の人が学んでいます。現在の講師はアメリカ人で、女性の





ユネスコ座談会

事務局 同同同同同同同同同

群馬県
委員長
副委員長
委員

今後の
行く
を願い、
て行きま

員長とし
委員会

ユネスコ
が開かれ
協選出委
会一致で

連絡協議会
いります。

氣持せど
今年

ルの活動
ある新島

校が申請されると

中で、まもなく正式に加盟承認思います。今年もユネスコ市民金を新島学園のユネスコスクール